

雪がふるたび 来たくなる…

第42回

# 只見ふるさと雪まつり





只見町最大のイベント「只見ふるさとの雪まつり」は2月8、9日の2日間に渡り開催され、期間中2万3千人の方が訪れました。開催期間中は県内外の記録的な降雪により交通機関等に支障が出たためか昨年よりは来客数は下回ったものの、会場ではさまざまなイベントが行われ盛り上がり9日には天候に恵まれ綺麗な花火を打ち上げる事が出来ました。

今年の会場はユネスコエコパーク登録を目指す只見町にとって関係の深いユネスコ本部にあるバリ「オペラ座」を大雪像に入場門は「凱旋門」が製作されました。

また、開会式では只見町のキャラクターの完成お披露目を行い、キャラクター名は応募総数368件の中から同名応募数が7件あった「ブナりん」に決定され応募要項（同名複数場合は抽選）により、採用者は只見町の五十嵐成人さんとなりました。

次のページからは雪まつりの様子を写真で紹介します。



**1** 祈願花火大会（エコパーク祈願花火・町民打上）  
**2** 今年の入場門「凱旋門」 **3** ライトアップされ幻想的な大雪像「オペラ座」 **4** 開会式で完成お披露目された町のキャラクター「ブナりん」 **5** 「ブナりん」をデザインされたおちゃっぴさん **6** 「ブナりん」早くも子供たちに大人気 **7** お披露目にあわせて開催され好評だった粘土教室



①開会式での鏡開きのようす ②多くの方が詰めかけた鳥羽一郎さんのライブステージ。鳥羽さんは寒空の中 11 曲を熱唱 ③天領只見仙嶽太鼓は素晴らしい演奏を披露 ④雪中大神輿は会場内を勇ましく練り歩きました ⑤厄払いの儀で巫女さんとなった雪むすめ ⑥入場門から厄年の皆さんが一斉に登場 ⑦御家内安全・無病息災・ご商売繁盛を祈願しての餅まき





⑧今年は只見伝統の味「熊汁」がゆきんこ市で復活 ⑨吉本芸人の皆さんは会場を爆笑の渦に包みました  
 ⑩白熱したゲームイベント「スノーラッグス」 ⑪雪むすめと記念撮影  
 ⑫昨年に引き続き川原彰さんによる楽しい大道芸 ⑬こちらも2年目、あつけらかんは楽しいマジック漫オショーを披露 ⑭「GABEZ(ガベジ)」によるダンス&サイレントコメディは観客を魅了 ⑮ステージでは「只見の伝統」小林早乙女保存会による神楽も披露

